

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スキップ			
○保護者評価実施期間	令和8年6月1日 ～ 令和8年7月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○従業者評価実施期間	令和8年6月1日 ～ 令和8年7月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年9月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訓練室と多目的ルームの2つの部屋があるため集団活動の部屋と個別活動・午睡時間等の部屋を分けることができる。	集団活動や個別のトレーニングなど用途に応じた振り分けが出来る。Instagram・LINE等で活動内容を発信している。	専門性の高い活動を増やしていきたい。
2	季節に応じた活動や個別課題を見直した取り組みを行っている。季節ごとの園芸や、カブトムシなどの飼育をして生き物に対する思いやりの心を育んでいる。	活動プログラムが固定化しないように、常に職員間で話し合っている。	利用児の特性に配慮して、より生活に沿った支援に繋げること。
3	保護者交流会を開催して、広く意見・要望等を聴いて活動の参考にしている。	Instagram・LINE等で活動内容を発信している。	保護者交流会での意見・要望を今後の活動に活かす取り組みをしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援に必要な物品などを保管するスペースが少ない。	収納するスペースを作ることとは可能であるが、児童の動きにあった動線を考えたものにする。	必要な時にSS委員会を開催する。
2			
3			